

制作部

野田中学校には、常設の部活動が13、特設の部活動が3、計16の部活動があります。所属している部員数が一番多い部活動は何でしょうか。それは「制作部」です。制作部の皆さんは、美術作品の制作を行っていますが、以前は演劇にも取り組んでいました。

福島県では、子どもたちが自分の考えや思いを表現できるように、他の人の考えや思いを理解できるように、コミュニケーション能力をつけたいと考えています。そのために、県内の小学校、中学校と高等学校で「演劇」に取り組むことになりました。

まず、モデル校として小学校と中学校から3校が選ばれました。その中に、野田中学校が入っています。野田中学校は、コミュニケーション教育として演劇を行うことになりました。

専門の外部講師が野田中学校に来て、実際に生徒を指導するようになります。全校生徒が参加できればいいのですが、外部講師が直接指導するようになるため、人数制限があります。そこで、今年度は、制作部の1・2年生に参加してもらうことにしました。

どんなことをやるのかというと、3回にわたり次のことに取り組みます。時間は、部活動の時間帯です。

11月10日（木）ワークショップ体験実習

- ・じゃんけんゲーム
- ・仲間探しゲーム
- ・あやつりゲーム
- ・振り返り

12月1日（木）演劇創作実習

- ・ジェスチャー創作、発表
- ・振り返り

1月31日（火）演劇発表実習

- ・劇の発表
- ・劇のブラッシュアップ
- ・劇の最終発表
- ・振り返り

演劇は、昔から学校でも取り入れられてきました。演劇部がある学校もあります。演劇教育は、子どもたちのコミュニケーション能力や表現力、集中力、想像力、学力を総合的に鍛える教育方法だと言われています。海外では“生きる練習”と言われ、学校の授業でも行われているところもあります。

制作部の1・2年生の皆さんは、今回の演劇を通して身に付けた力を、ぜひ学校生活の中で発揮（はっき）してください。それが、まわりの生徒へいい影響を与えることとなります。制作部の1・2年生は、コミュニケーション教育の“強化指定選手”です。期待しています。 *ブラッシュアップ 磨きをかけてよくする。さらによくする。